

GC/SAW高速分析システムによる 処理前・処理後の汚泥からの揮発性物質の測定 - 1

『GC/SAW高速分析システム EST Model 4100』は、
汚泥処理工程でのサンプル採取・測定に便利な
コンパクト・タイプのモニタリング・ツールです。

ここでは、スラッジ・タンク内の汚泥からの揮発性
物質をテドラ・バッグに直接採取し、写真の方法で
現場測定を行い、処理前と濾過・生物分解後の汚泥
の比較を行いました。

測定条件は以下のとおり：

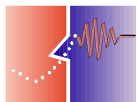
 サンプリング時間：5秒

 カラム温度：40 70 （上昇率5 /秒）

 SAW温度：15

次ページ下のグラフは、処理前と処理後のデータを
重ね書き表示したクロマトグラムで、赤色は処理後
のデータです。

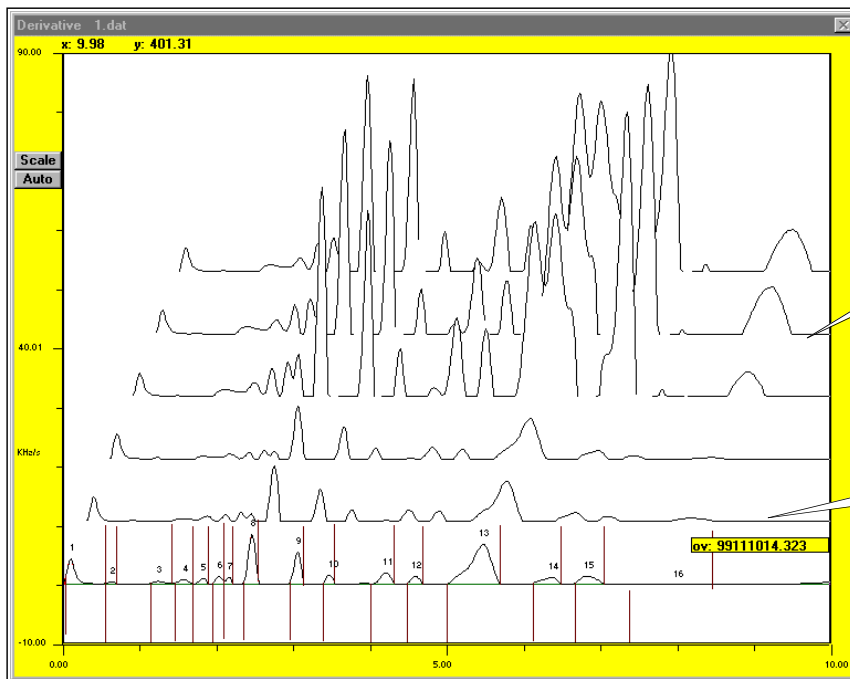
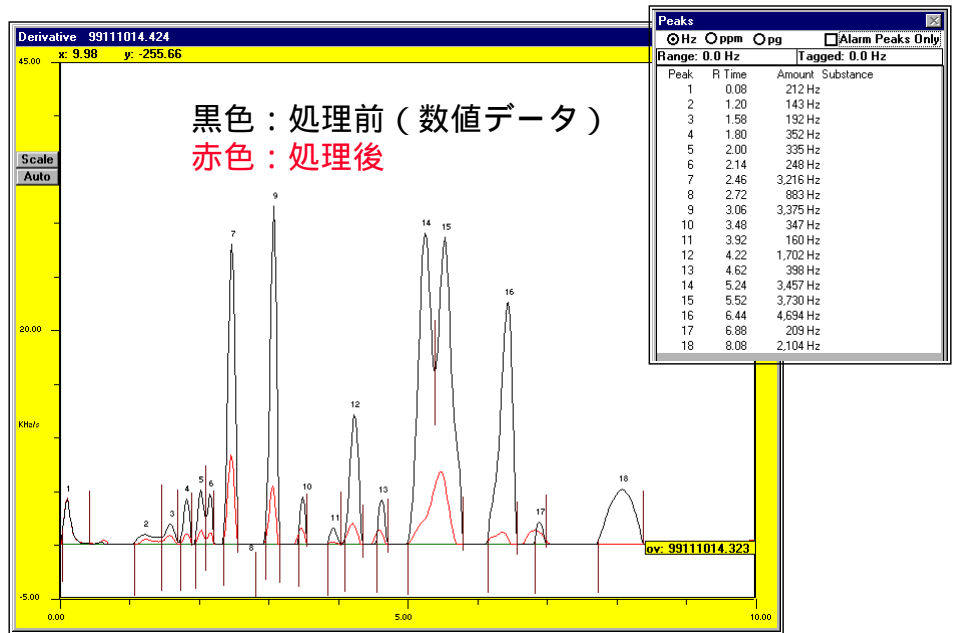
また、上のグラフは、一分間隔で3回ずつ測定した
処理前・処理後のデータを滝型グラフ表示しました。
これらの測定は約10分で完了しました。



GC/SAW高速分析システムによる
処理前・処理後の汚泥からの揮発性物質の測定 - 2



処理前・処理後の
重ね書きグラフ



処理前・処理後の
滝型グラフ

処理前

処理後

